

履歴書

一慶應三年九月十七日出生

一明治十二年愛媛縣松山勝山小學校卒業

同年松山中學校入學同十六年同校第一

級ヲ修學中退學同同年出京同十七年東

京大學豫備門入學同廿三年第一高等

中學校(東京大學豫備門改稱)卒業同年年帝

0545

國大學ニ入學シ文科大學ニ在リテ國文學ヲ修ム

同廿六年三月帝國大學ヲ退學ス

一明治廿六年四月日本新聞社ニ入ル

一日本新聞社ニ編輯ヲ擔任ス

一作文一篇別紙添

日本新聞社

明治廿八年三月六日

正岡常規



0546

作文一篇

正岡常規

迎り来りし一條ノ樵徑ハ忽チ荆棘叢中ニ到リテ尽キタリ猶
モ進マント欲スレバ嶄崚雷ヲ衝テ千仞ノ絶壁ハ猿狖ノ通路
カモ絶エタリ退カント欲スレバ末路煙霧ノ間ニ没シテ復タ
尋ヌベカラズ忽チ聴ク何処ノ砲声カ殷々トシテ遠雷ノ轟ク
カ如キヲ扱ハ西軍ハ已ニ接戦セリト覺エタリ壯心勃々身飛
ビ内躍ル一瞬モ躊躇スベキ時ニ非ナレバ終ニ手ヲ岩角ニ掛
ケテ身ヲ空中ニ翻セリ其後何処ヨリ攀ヂ何処ヨリ傳ヒシト
モ知ラズ一合時ノ後ニハ早ク已ニ山巔ニ在リ山巔僅カニ半

カニシテ矮樹鬱茂ノ間一丸樹ノ空ヲ摩スルヲ見ル走リテ樹
下ニ到シバ眼界豁然トシテ脚下ニ開ク西軍ノ形勢歴々トシ
テ指顧ノ間ニ在リ

抑モ此日ノ戰場タル〇〇ハ即チ一面ノ平野西脈ノ山嶺限
ラレタル処ニシテ平地ハ西ニ狭ク東ニ開キタリ尤ノ方遙カ
ニ山ニ據リ野ニ臨ミ山角丘上ニ層々隠現スルモノハ西軍ガ
幾日ノ間ニ經始セシ砲臺ナリ右ノ方低ク平地ヲ壓シテ城ノ
如ク集マル者ハ東軍十萬ノ衆殊死ヲ決シテ敵壘ヲ一蹶ニ陷
深ヒシト進ミ來ル者ナリ而シテ西軍ノ前鋒ハ既ニ其中間

0548

ニ於テ衝突シ盛ニ砲撃ヲ始メテ西軍ノ砲壘ハ絶エズ巨
砲ヲ發チテ以テ歩兵ヲ助ケ東軍ノ野戰砲兵隊モ亦小丘ノ上
ニ陣地ヲ張りテ敵軍ヲ射撃セリ烟一掬雷一声天柱ヲ折
シ坤軸為ノニ碎ケ我立ツ所ノ懸崖亦恃ニ崩陷セントス已ニ
シテ白烟ハ濛々トシテ次第ニ南方ノ小村落ノ方ニ廣ガルヲ
見ル果然東軍ハ其右翼ヲ展開シ西軍ヲ圍繞セリ
見ルく砲声ハ劇烈ヲ加ヘ又隊團ノ砲煙ハ此処彼処ノ樹間
ニ起リ又其状ハモ双龍ノ雲間ニ出没シテ玉ヲ争フカ如ク然
リ砲煙ハ漸ク西方ニ向ツテ進メリ砲臺ノ霹靂ハ次第ニ其勢

ヲ抵ジタリ已ニシテ吶喊ノ声ハ砲聲ノ四方ニ起シリ東軍ハ
堡寨ノ下ニ密集セリ雲烟吹キ去ツテ山上ハ兵ノ旭旗ヲ翻
樹ヲ列子タリ吁敵壘ハ已ニ占領セテ了シ又
遙カニ北西ノ山端ヲ見レバ今ニモ現ハレ来リシ一群ノ赤装
兵士ハ横合ヨリ敵ノ敗兵ヲ射撃セリ敗兵ハ益々利ヲ乱シテ
西山ノ間ニ逃ゲ入レバ赤兵士ノ一隊亦後ヲ追ヒテ同じ山間
ニ隠レ去リ又砲聲漸ク遠クカリテ後ニ聴ク能ハサルニ至リ
暮色蒼然万像影ヲ蔽ヘバ乾坤寂々トシテ百竅音ヲ収ム只時
微風ノ耳ヲ拂フテ万歳ノ声ヲ送ルアルハミ

一瞬モ躊躇スベキ時ニ非カレバ終ニ手ヲ岩角	接戦セリト覺エタリ壯心勃勃々身飛ビ肉躍ル	トシテ遠雷ノ撃クガ如キヲ扱ハ兩軍ハ巳ニ	夕尋ヌベカラズ忽チ聴ク何処ノ砲声カ般々	リ退カント欲スレバ来路煙霧ノ間ニ役シテ復	ヲ衝テ千仞ノ絶壁ハ猿狖ノ通路ダモ絶エタ	リテ尽キタリ猶モ進マント欲スレバ斬岳雲	込リ来リシ一條ノ樵徑ハ忽チ荊棘叢中ニ到	作文一篇	正岡常規印
----------------------	----------------------	---------------------	---------------------	----------------------	---------------------	---------------------	---------------------	------	-------

佐藤喜作解説

B4 20 x 20

49.12. 3

0551

野	二	狹	西		ク	リ	テ	ハ	チ	二
二	ク	ノ	ノ	抑	西	テ	矮	早	何	掛
臨	東	山	山	モ	軍	樹	樹	ク	処	レ
ミ	二	嶺	嶺	此	ノ	下	鬱	已	ヨ	ケ
山	開	=	=	日	形	二	茂	ニ	リ	テ
角	キ	限	限	ノ	勢	到	ノ	山	依	身
丘	タ	ラ	ラ	戦	歴	レ	間	嶺	ヒ	ヲ
上	リ	レ	レ	場	々	バ	一	=	シ	空
二	左	タル	タル	タ	ト	眼	老	在	ト	中
層	ノ	ル	ル	ル	シ	界	樹	リ	レ	=
々	方	ハ	ハ	〇	レ	豁	ノ	山	モ	翻
隠	遙	即	即	〇	テ	然	空	嶺	知	セ
現	カ	子	子	ハ	指	ト	ヲ	僅	ラ	リ
ス	ル	一	一	即	顧	シ	摩	カ	ズ	其
ル	ニ	面	面	子	ノ	テ	ス	ニ	一	後
モ	山	ノ	ノ	一	間	脚	ル	平	分	何
ノ	=	平	平	面	=	下	ヲ	カ	時	処
ハ	扱	地	地	ノ	在	二	見	ニ	ノ	ヨ
西	リ	ハ	ハ	平	リ	開	ル	シ	後	リ
軍		西	西	野			走		二	攀

コクヨ

0552

か^レ 幾日ノ間ニ経始セシ砲台ナリ右ノ方底ク

平地ヲ压シテ蟻^{アリ}ノ如ク集マル者ハ東軍十萬

ノ^ヒ總^{キユウ}毘死ヲ決シテ敵壘ヲ一撃ニ陥^レ落セント

進ミ来ルナリ而^{シヨウ}シテ西軍ノ前鋒^{ホウ}ハ既ニ其中間

ニ於テ衝突シ盛ニ砲撃ヲ始メタリ西軍ノ砲

壘ハ絶エズ巨^レ砲ヲ發テ以テ歩兵ヲ助ケ東

軍ノ野戦砲兵隊モ亦^{マタ}小立ノ上^レニ陣地ヲ張り

テ敵軍ヲ射撃セリ烟^{エン}一掬^{イツ}雷^{ライ}一声天柱為メニ折^レ

レ坤^{コン}軸為メニ碎ケ我立ツ所ノ懸崖^{カイ}亦將ニ崩陥

セントス已^レニシテ白烟ハ濛^{モウ}々トシテ次第ニ

B4 20×20

0553

吁敵壘ハ已ニ占領セラレ了ンヌ。	吹キ去ツテ山上ハ尽ク旭旗ヲ樹テ列子タリ	方ニ起レリ東軍ハ保寨ノ下ニ怒集セリ雲烟	勢ヲ滅ジタリ已ニシテ吶喊ノ声ハ砲壘ノ四	ク西方ニ向ツテ進メリ砲台ノ霹靂ハ次第ニ其	間ニ出没シテ玉ヲ争フガ如ク然リ砲烟ハ漸	此処彼処ノ樹間ニ起リ又其状恰モ双龍ノ雲	見ルく砲声ハ劇烈ヲ加ヘ又幾団ノ砲煙ハ	ハ其右翼ヲ展開シ西軍ヲ團繞セリ。	南方ノ小村落ノ方ニ広ガルヲ見ル果然東軍
-----------------	---------------------	---------------------	---------------------	----------------------	---------------------	---------------------	--------------------	------------------	---------------------

コクヨ

0554

耳	乾	ク	間	逃	射	リ	遙
ヲ	坤	能	ニ	ゲ	撃	シ	カ
松	寂	ハ	隠	入	セ	一	ニ
フ	々	ガ	レ	レ	リ	群	北
テ	々	ル	去	バ	敗	ノ	西
万	ト	ニ	リ	赤	兵	赤	ノ
歳	シ	至	又	兵	ハ	装	山
ノ	テ	リ	砲	士	益	々	端
声	百	暮	声	ノ	々	列	ヲ
ヲ	竅	色	漸	一	ヲ	ヲ	見
送	音	蒼	ク	隊	乱	シ	レ
ル	ヲ	然	遠	亦	テ	テ	バ
ア	収	万	カ	後	レ	西	今
ル	ム	象	カ	ヲ	山	ノ	モ
ノ	只	影	リ	追	間	間	現
ミ	時	ヲ	テ	ヒ	ニ	敗	ハ
。	ニ	敵	終	テ	同	兵	レ
	レ	ハ	ニ	同	ジ	ヲ	来
	微	バ	聴	山	ニ		
	風						
	ノ						

20 x 20

0555